

平成 28 年度京都府総合防災訓練に参加

関西地質調査業協会は、平成 28 年 9 月 4 日に京都府南丹市の園部公園多目的運動場で行われた平成 28 年度京都府総合防災訓練に参加致しました。本年度は、南丹地域で発生した局地的豪雨による桂川支流の土砂災害や周辺断層を震源とする地震災害を想定した訓練でした。我々協会員は、府内関係諸団体や企業の方々とともに防災啓発展示に参加致しました。今年度は、液状化発生装置を用いた実験や斜面災害のパネル展示、南丹市域で実際に行ったボーリング調査のコアを展示致しました。展示会場においては、多数の来場者があって実験や展示物を興味深く見ていただきました。なかでも液状化実験では、地盤が一瞬のうちに液状化する様子を見ようと多くの来場者が装置の前に群がり、その瞬間を確認し、実験終了後も装置内の砂を手にとって発生のメカニズムを理解しようとする姿が目につきました。今年も地域防災に寄与する有意義な催しを開催することができました。

本年度防災訓練参加にあたり技術委員並びに京都支部会員の皆様のご協力を頂きましたことをこの場を借りてお礼を申し上げます。



写真 1 展示場前に集まった多数の見学者



写真 2 液状化装置を見つめる見学者



写真 3 液状化装置を見つめる見学者



写真 4 装置内の砂を観察する小学生



写真 5 京都府職員に説明する大河内委員



写真 6 地元ケーブルテレビの取材風景



写真 7 訓練に参加した協会関係者
(理事、技術委員、京都支部役員)